



2024年10月23日

各 位

会 社 名 株式会社 技研製作所
代表者名 代表取締役社長 CEO 大平 厚
(コード番号 6289 東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 柳瀬 安伸
(TEL 088-846-2933)

取締役会の実効性評価の結果概要に関するお知らせ

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値を向上させることを目的として、取締役会の実効性に関するアンケートを実施いたしました。その回答内容を踏まえ、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その結果概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

対 象 者	取締役（社外取締役含む）7名、監査役（社外監査役含む）3名
対象期間	2024年8月期（2023年9月～2024年8月）
実施方法	アンケートおよびアンケート結果に基づくディスカッション
回答方法	適切性を評価する方式 評価の理由や改善等の意見を記載する自由記入欄設定
評価項目	取締役会の構成（人数、多様性 他） 取締役会の運営（開催頻度、審議時間 他） 取締役会の議題（議題の選定、提案時期 他） 取締役会を支える体制（情報提供、トレーニング 他）

2. 評価結果の概要

2024年8月期の実効性評価アンケートでは、すべての評価項目において、取締役・監査役より概ね適切であるとの回答があり、取締役会の実効性は有効に機能していると評価しております。

なお、今後取締役会の一層の機能向上を図るための検討課題として以下の意見もありました。

- ・取締役会構成員の多様性確保
- ・取締役会議題に関する情報提供の充実化

3. 2023年8月期課題に対する改善状況

2023年8月期は、取締役会をスリム化して意思決定を速める体制を構築すべきとの意見がありました。これについては、2023年11月より経営執行体制を見直し、取締役会の議題は経営執行会議での議論を経て決定しており、経営陣に委任すべき事項との適切な振り分けを行うことで、経営判断のスピード向上を図っております。

4. 今後の取組課題

取締役会の構成員については、弁護士など専門的な知見を持つ役員、海外展開に見識のある役員、女性役員の登用等、更なる多様性を確保するため継続的に検討してまいります。

また、取締役会の監督機能の強化を図るため、業務の執行内容について担当執行役員等から適切な情報提供を受けることができる体制とし、執行状況の監督、戦略の議論の充実を図ってまいります。

当社取締役会は、取締役会の役割・責務を果たせるよう実効性の更なる向上に取り組むことで、コーポレート・ガバナンスの充実を図り、企業価値の持続的な向上を目指してまいります。

以上